

児童発達支援事業所むけ
感染症拡大時における療育ハンドブック
令和3年 8月17日発行

沖縄県発達支援通園事業連絡協議会
沖縄県発達障害者支援センター

目次

体調管理	• • • • • • • • • • • • • • •	p 1
クラス運営	• • • • • • • • • • • • • • •	p 2
環境	• • • • • • • • • • • • • • •	p 3
遊び（密集を避ける）	• • • • • • • • • •	p 4
遊び紹介（親子でできるシャーベット作り）	• • • • •	p 5
遊び（飛沫を避ける）	• • • • • • • • •	p 6
保護者支援	• • • • • • • • • • • • •	p 7
情報提供	• • • • • • • • • • • • •	p 8

体調管理

①参加時に検温、体調管理表を記入する。

管理表の項目例

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 体温 | <input type="checkbox"/> 渡航歴 |
| <input type="checkbox"/> 食欲の有無 | <input type="checkbox"/> 咳が出る |
| <input type="checkbox"/> 息苦しさがある | <input type="checkbox"/> 身体のだるさがある |
| <input type="checkbox"/> のどに痛みがある | <input type="checkbox"/> においや味が分からない |

【参考】厚生労働省事務連絡(令和2年10月15日)「社会福祉施設等における感染拡大防止のための留意点について(その2)(一部改正)」

体調管理表書式例

*ご自由にご利用ください
<https://www.okinawa-gajyumaru.jp/info/etc>
*削除されている場合があります。



②感染対策の同意書を記入する。

③風邪症状（咳、鼻水）がある時には、お休みの協力依頼を行う。

クラス運営

- ①利用者的人数制限を行う
(少人数・個別療育)
- ②グループに分けて療育を行う

グループ分けの例

- ・外遊びと室内遊び
- ・自由遊びと設定遊びの時間をずらして、順番に行う
- ・住んでいる地区ごとにグループ編成を行う
- ・年齢でグループ編成を行う

POINT

人見知りの子が元気よく挨拶をする等、少人数、個別ならではの子どもの姿に注目すると素敵な発見があるかもしれません。

親子通園の場合

- ①子ども同士、保育士と子どもで行う活動ではなく、親子で取り組む活動を増やす

環境

- ①使い終わった部屋は全体消毒を行う
(ドアノブなどよく触れる場所も忘れずに!)
- ②玩具、遊具などはその都度消毒を行う

POINT

- ・消毒には消毒用エタノールや次亜塩素酸ナトリウム液を使用します。
- ・次亜鉛素酸ナトリウム液の希釈する濃度は用途によってことなります。

消毒対象	濃度(希釈倍率)	希釈方法*
・嘔吐物や排泄物が付着した床の消毒 ・衣類等の漬け置き	0.1%濃度 (1,000ppm)	500mLのペットボトル 1本に対し、10mL (キャップ2杯分)
・食器等の漬け置き ・トイレの便座、ドアノブ、手すり、床等	0.05%濃度 (500ppm)	500mLのペットボトル 1本に対し、5mL (キャップ1杯分)

* 次亜鉛素酸ナトリウム（市販の漂白剤で一般的な塩素濃度約5%の場合）の希釈方法

* ペットボトルのキャップ1杯分が約5mL

東京都福祉保健局「社会福祉施設等における感染症予防チェックリスト」を参考に作成

- ③窓をあけ、定期的に換気を行う



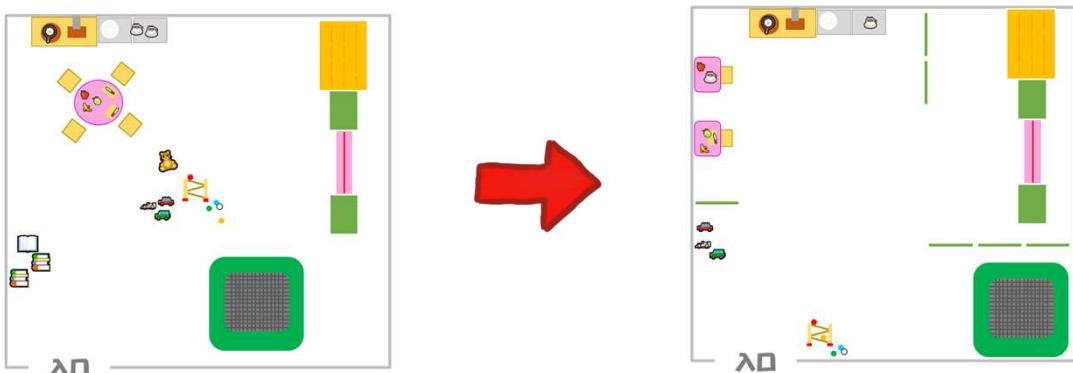
- ④固形石鹼を使用せずに、ポンプ式ハンドソープを使用する



- ⑤部屋の入口と出口を分ける

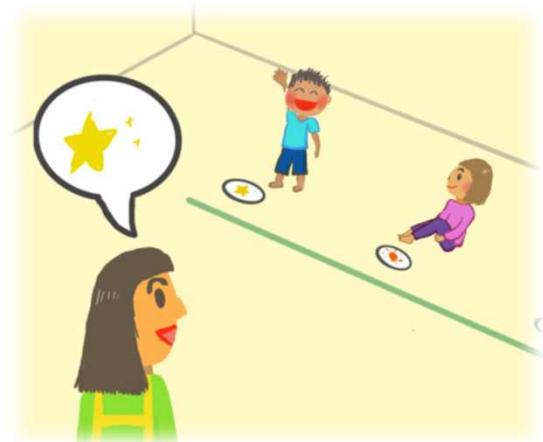
遊び(密集を避ける)

①コーナー遊びでは、各コーナーの位置を離したり、壁に向けて座る形で設置を行う。パーテーションでコーナーを区切る。



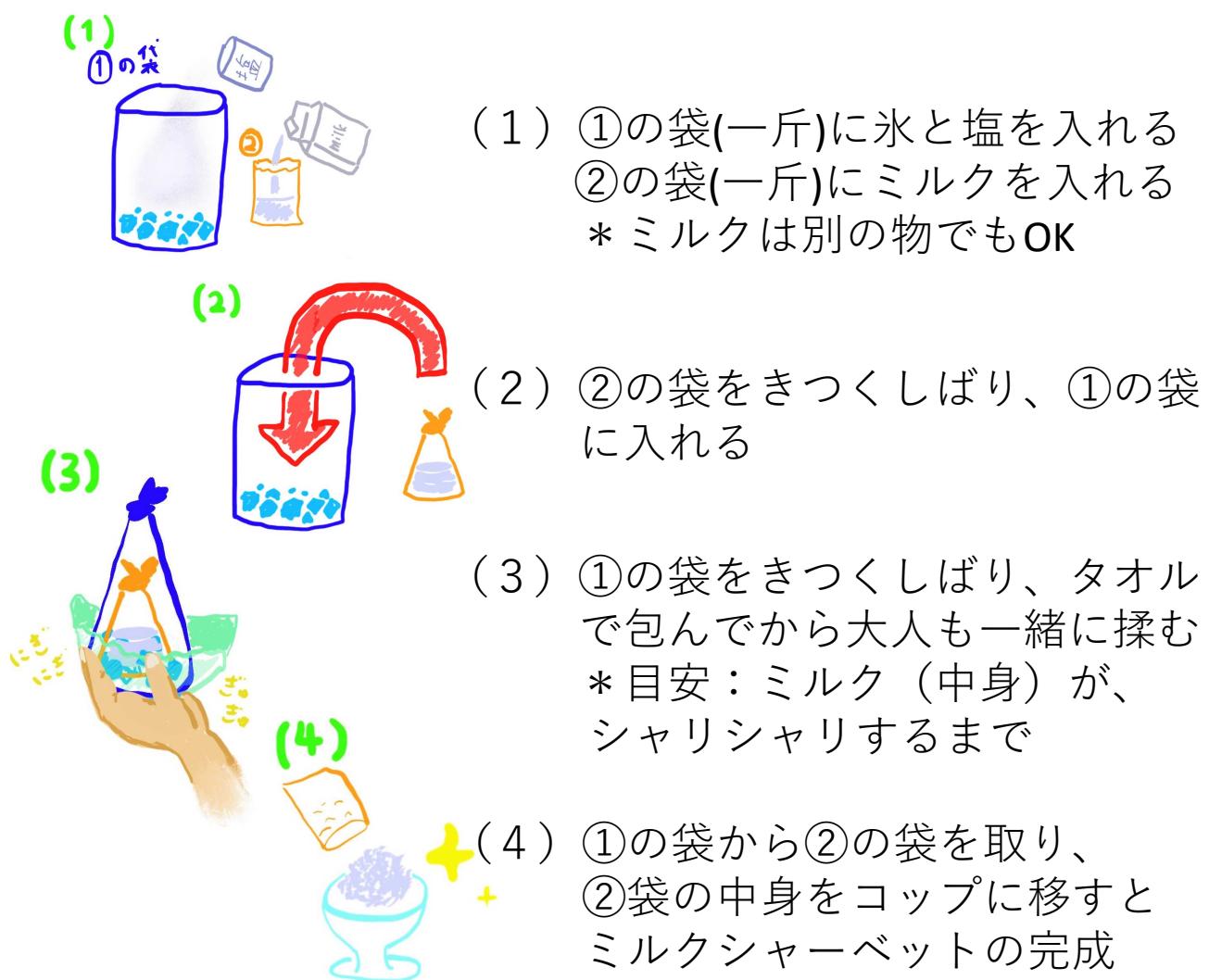
②触感遊び（豆、水、粉など）では、それぞれのトレイ、袋、ボウルを用意して遊ぶ

③サーキット遊びでは、待つときの列を複数作る、予め待つ場所を分けるなどの工夫を行う。



遊びの紹介①

【親子でできるシャーベットづくり】



POINT

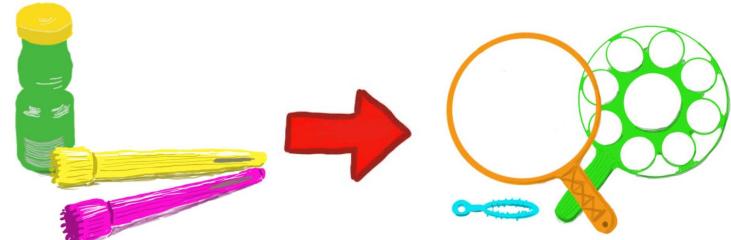
- それぞれの袋を使うため、お互い距離を取りながら遊ぶことができます。
- 冷たい！シャクシャク（氷、シャーベット）！などの感触が楽しい遊びです。
- 液体から、氷に変わることで不思議な体験も！
- 子どもだけでは難しい場面があるため、大人と一緒に楽しむことができます。

遊び(飛沫を避ける)

①息を吹き替える遊びは控える、もしくは別の方法を取り入れる

置き換え例

花紙	息を吹き替ける	→	手で舞わせる
シャボン玉	ストロー	→	輪っか



②参加者はマスクを使用。

*療育（保育）を進行するスタッフのみ、もしくは絵本の時など
限定的に、フェイス（マウス）シールド、アクリル板、透明な
マスクを使用

③外遊びを充実させる。

親子通園の場合

①親子ができる触れ合い遊びを充実させる

コラム

マスク着用を嫌がる場合

- ①大人がついているのを見せる
- ②素材を変えてみる（不織布、布製、タオル生地、ガーゼを挟むなど）
- ③他の道具をする（フェイスシールドなど）

(6)



意思表示ツール

保護者支援

①家庭でできる遊びの紹介

紹介例

お手紙 (園だより等)	家庭で作成できる遊びや玩具の作り方を紹介する
展示	遊び方のパンフレットを配布。 手作りした玩具を展示する
活動中に オモチャを作成する	療育中にオモチャを作成し、遊ぶ時間を設定したり、持ち帰ってもらい家庭で遊ぶよう促す。

②通所が難しい時(緊急事態宣言など)にも定期的に連絡を取る

③情報提供を行う

POINT

新型コロナウイルスについては情報不足だけでなく、情報が多くて取捨選択に困っている場合も多い。情報元が信頼でき、参照しやすいよう整理を行って情報提供を行う。また、市町村の支援者に関する情報提供も望ましい(8ページの情報一覧も参考にして下さい。)

④子どもの関わり方など、保護者に心理教育を行う

⑤保護者自身の息抜き方法を伝える。

情報提供

新型コロナウイルス感染症に関する各種情報について（沖縄県）

https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/chijiko/kohokoryu/koho/2020_new_corona_potal.html

県内の新型コロナウイルスに関する情報をまとめたページ。



新型コロナウイルス感染症について
(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/000164708_00001.html

厚生労働省による、新型コロナウイルスに関する最新情報。

感染対策マニュアル・業務継続ガイドライン等
(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_15758.html

障害福祉サービス施設・事業所職員のための感染対策マニュアルや、業務継続ガイドラインなどが掲載されている。



発達障害情報・支援センター

http://www.rehab.go.jp/ddis/covid19_info/

発達障害等のある方やそのご家族に向けた情報や、当事者やその家族、福祉事業者に行った調査結果が掲載されている。



協力依頼

コロナ渦における療育について、情報提供をよろしくお願いします。下記URLもしくは右記QRコードより、アンケートフォームにアクセスして頂き、アンケートにお答えください。集まった情報をもとに本冊子の改訂や、放課後等デイサービス向けの冊子を作成予定です。回答して頂いた方には改訂版発行のお知らせも行います。ご協力よろしくお願いします。

<https://forms.gle/PtHtQ7LvkJFpe6>